

「浸水住宅復旧のための講習会」のご案内

浸水被害を受けた住宅等の適切な応急措置などを建築関係者に周知し、被災者等の速やかな暮らしの再建を図ることを目的に、発災後の令和2年7月に標記講習会を開催し、400名超の受講がありました。その後、県と建築関係団体による浸水住宅の相談窓口を開設し570件を超える相談事例が蓄積されるなか、改めて適切な応急措置などを広く周知するため、標記講習会を開催します。

開催日及び熊本会場の場所が変更になりました！

◆日時・会場

会場	日時	会場名	定員	申込〆切
熊本	令和3年6月4日(金) 14:00~16:10 令和3年7月2日(金) 14:00~16:10	熊本城ホール3階大会議室 ホテル熊本テルサ(テルサホール) 熊本市中央区水前寺公園28-51	200名	6月24日(木)
山鹿	令和3年6月5日(土) 9:50~12:00 令和3年7月3日(土) 9:50~12:00	山鹿市民交流センター 山鹿市山鹿987-3	200名	

◆対象者 一般の方、県内の建築関係者・市町村行政職員・社会福祉協議会職員など

◆講習会次第(予定)

- 7月豪雨災害の経験を踏まえた浸水住宅の応急処置の注意点
講師：風組関東 小林直樹氏
- 被災地向け住宅プランの取組み、浸水住宅の相談事例の紹介
説明：熊本県建築士会人吉支部

◆受講料 無料 (先着順)

◆申込方法 [申込フォーム](#)(右上のQRコード)から(又は裏面の申込書によりFAXで)お申し込みください。

※ 既に申込みをされている方は、変更後の日時・会場の申込みに切り替えますので再申込みは不要です。
キャンセルなどがありましたら、6月24日(木)までにご連絡ください。

◆主催 熊本県、(一財)熊本県建築住宅センター、(公社)熊本県建築士会
(一社)熊本県建築士事務所協会

◆備考 本講習会はCPD対象です。

(講師紹介) 風組関東 代表 小林直樹氏

数多くの浸水被災地で、浸水住宅で応急処置を支援する技術ボランティアに当たり、全国 災害ボランティア支援団体ネットワークの技術系専門委員も務める。水害対応冊子「水害にあったときに」～浸水被害からの生活再建の手引き～の作成に関わる。水害にあった家屋の片付け講習会などを各地で実施。令和2年7月豪雨災害でもボランティアとして活動。

申込フォーム



昨年の講習会の模様は「建築住宅センターちゃんねる」でご覧いただけます。



申し込み先・問い合わせ先 (一財)熊本県建築住宅センター

〒862-0950 熊本市中央区水前寺6丁目32-1

電話：096-385-0771 FAX：096-285-6966 mail：soumu@bhckuma.or.jp



← こちらのQRコードからも申込みが可能です。

QRコード申込みの受付が完了すると、すぐに受講受付のメールが届きます。
(FAX申込みの場合は、受講受付メールが発行されないことがあります。)

浸水住宅復旧のための講習会申込書

FAX 096-285-6966

(一財) 熊本県建築住宅センター あて

希望会場	熊本会場 山鹿会場	
	※両会場とも、受講者の方にはマスクの着用をお願いします。 ※入場の際に検温をさせていただきます。 ※当日、体調の悪い方は、参加をお控えください。	
フリガナ		
お名前		
日中に連絡可能な電話番号等	TEL	Mail
※以下については、一般の方は記入されなくても結構です。		
ご住所市・町・村.....	
勤務先	名称	
	所在地市・町・村.....
	電話番号等	TEL
		Mail
職業	<input type="checkbox"/> 設計者 <input type="checkbox"/> 施工者 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> その他	
※ <u>設計者、施工者のみ</u> 公表予定の受講者名簿への掲載の可否	<input type="checkbox"/> 受講者名簿への掲載を希望する <input type="checkbox"/> 受講者名簿への掲載を希望しない ※被災された方からの浸水住宅復旧に関する相談に御対応いただける専門家の皆様の情報を提供することを目的としています。 ※掲載内容は、氏名、勤務先名称・所在地・電話番号、職業（設計者又は施工者）です。	

※ 定員となった場合には、ご記入いただいた電話番号に御連絡致します。

※ 受講票は発行しませんので、当日、受付で申し込んだ旨をお伝えください。

※ 事前の申し込みが確認できない場合は、参加状況により入場をお断りすることがあります。